

2023年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース											
キャリアプランニング1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	原田博之、下條慧			実務 経験	有	職種	ディレクター				
担当教員紹介											
ピクチャーエンタテインメント株式会社等のメジャーレコード会社にて、ヒットアーティストを数多く輩出したディレクター。音楽業界への人脈も多数あり、学生のデビュー、音楽業界人との接触の機会を多く作っている。											
授業概要											
この講義では、音楽業界で働く為の最低限のルール、業界のルールを道徳的な観点から学生に伝えていく。ミュージシャンとしてスキルを上げるだけではなく、「人」として信頼される礼儀作法や、マナーを指導する。一般常識や、時事問題などを小テスト形式で学生に意識をさせ、世の中の情勢も音楽家として大切であることを伝える。担任とのプラクティスシートという交換日記のようなテキストがあり、このシートを通して、学生が何に悩み、何を今考えているのかを把握し、学生指導に役立てている。自分の考えを文字にして「書く」という行為をさせる時間でもあり、文字化する機会を増やす時間になっている。書くことに慣れさせることで、就職活動で履歴書に記述することに抵抗を持たない学生を育てることも主眼としている。											
到達目標											
この講義を受講していく過程で音楽業界で働いていく為には、情報収集、人とのつながり、人間力、など音楽スキルではない、人としての付き合い方も非常に重要であることを理解し、自立して生きていける意識を持つ事を到達目標としている。講義内ではグループワークなどをメインで行い、学生達自身が司会をしたり、プレゼンしたりとアクティブラーニングの要素も多く取り入れ、学生自身が能動的に発言する授業を構成している。学校生活の日々の悩み、音楽を修得する上での壁など、ミュージックアーティスト科の学生ならではの悩みをクラス全体でシェアすることで、一人で悩まずに生きていく術を体得させていく。仲間を意識した制作進行、コライトの要素もクラス単位で情報をシェアすることから、始まることを伝える。											
授業方法											
通年を通してPower Point を使用した視覚に訴える講義の展開と仲間同士で話あるグループワークをメインに進行していく。それに伴った紙資料を配布し、しっかりと記入させるワークを行う。アクティブラーニング要素を重視し、与えられたテーマを複数人で話し、解決策を出すことになれさせ、一人で抱え込まない方法を体得させる。挨拶や言葉遣いは厳しく指導を行っていき、就職活動時の面接等でスムーズに移行できるようにサポートする。1年次は自己分析や振り返りの意義を伝え、音楽生活の初年度に向かう体制を作っていく。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会に出れば交通機関が乱れようとも仕事に遅れないことが基本であるため、その認識を高める。また一般常識問題に関しては知らない単語や言葉が出てくることもしばしばあり、その日分からなかったことは講義にあたる担任に確認したり、自ら調べることを怠ってはいけない。コミュニケーション力を重視するため、仲が良い学生だけではなく普段関わりの薄い学生とも交流を持ち、視野を広げること。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	自己紹介を自由形式で実施、出身地や出身高校、趣味などからクラスメイトのことを知る										
第2回	なぜ挨拶をするのか、挨拶をすることで人間関係がどのように変わるのかを学ぶ										
第3回	人と話す上で大切にすべきことをポイントにして学ぶ。人が嫌な会話について知る										
第4回	自分自身を俯瞰的に見つめる。自分を形成した来た過去に注目する										
第5回	専門学校に進学した理由を再度確認し、卒業時の自分の姿をイメージする										

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース	
キャリアプランニング1	
第6回	2年間ですべきことを行動年表にする。また、達成する為の過程を書き出す
第7回	ヴォーカル、プレイヤー、サウンドクリエイターとして自分ができる事、役立てることを考える
第8回	世の中全体の業界の種類を掴む
第9回	世の中にどんな業種、職種があるか知る
第10回	会社の規模や仕組みを知る
第11回	自分の特技を生かせる、働きがいのある企業を見極める
第12回	自分の夢を叶える為、就職する為の情報はこうして収集する
第13回	卒業時点での目標を再設定する
第14回	自己分析、業界研究、企業を知ったうえで、自分に近い将来をイメージしなおす
第15回	全体のまとめ